

ごあいさつ

わらべ館 館長 国森 洋

今年度も『万遊鏡』第17号を発行させていただくこととなりました。発行に際しご協力いただきました資料収集委員会の皆様はじめ関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

2020年は、鳥取市とドイツ・ハーナウ市の姉妹都市提携20周年を迎えた記念すべき年でありました。この記念事業がわらべ館を会場に開催され、当時をしのぶ写真展や「ドイツへのいざない」（企画展）、「みて！あそんで！ドイツのおもちゃ」（特別展）を開催するなど、あらためてドイツのおもちゃと触れあう良い機会となりました。

また、「共遊玩具のとりくみ」では、目や耳の不自由な子どもたちも、ともに楽しんで遊べるおもちゃを展示し、工夫されたおもちゃは誰もが楽しめるツールであることを紹介しました。恒例の干支の企画展「わたくし寅と発します 十二支の郷土玩具展」では全国の「虎」を集め、今年も好評となりました。

この度発行の『万遊鏡』第17号では、収蔵資料を多くの皆さんにご紹介すること、おもちゃの歴史や昔の遊びを伝えること、自ら触れて楽しむこと、こうしたことを感じていただければと思っております。

コロナ禍が2年続き、わらべ館のイベントを心待ちにしてくださる多くの皆様には、中止や延期など大変ご迷惑をおかけしました。今年もオミクロン株のような新たな変異株が発生し、未だ収束の兆しは見えませんが、引き続き感染対策をしっかり行い、来館される皆様が安心して楽しんでいただけるおもちゃの拠点施設として、職員一同頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年3月吉日

目 次

ごあいさつ	
展示資料口絵	1
◆おもちゃと遊びの企画展	
はかってあそぼう	5
『世界遊戯法大全』ピックアップ1	9
共遊玩具のとりくみ	12
ドイツへのいざない	16
みて！あそんで！ドイツのおもちゃ（特別展）	20
わたくし寅と発します 十二支の郷土玩具展	24
柳屋のなかみ（プレ企画展）	28
小黒三郎賞・創作玩具公募展2021受賞作品展（巡回展）	31
◆展示以外のおもちゃ関連事業の報告・紹介	32
◆わらべ館の今まで（おもちゃ関連のおもな事項を掲載）	37
◆企画展の今まで（一部特別展）	38